

柴田町 柴田町立槻木小学校(総合的な学習の時間)「米作りの学習(米の販売)」

○市町名 柴田町

○学校名 柴田町立槻木小学校

○期 日 令和6年11月26日(火)

○内 容

総合的な学習の時間(第5学年)

「お米の販売×自分の得意なこと・好きなこと
＝米農家の魅力を発信しよう」

- ・田植え・稲刈り体験、米作りに関する調べ学習や米農家のお話を通し、米農家が抱えている課題を知り、課題解決に向け自分たちにできることを実践する。
- ・米の販売活動を通し米農家の魅力を発信するだけでなく、販売に向けた様々な活動の中で、仲間の良いところを認め合い、自分の好きなことや得意なことにも気付く。

○活動支援者

柴田町役場農政課 主事 佐藤 竜哉氏

しばたっ子応援団

下町・東婦人会:佐藤 弘子氏(代表) 星 幸美氏

氏家 秀子氏 佐藤 幸子氏 渡邊 みち子氏

間中 京子氏 平間 悦子氏

ハナミズキ: 相馬 敏子氏 日下 しづ子氏

上川名地区活性化推進組合:加藤 嘉昭氏(代表)

加藤 一郎氏 平間 榮雄氏 平間 幸弘氏

大沼 保浩氏 加藤 文夫氏 佐々木 利彦氏

大沼 あけみ氏 小畑 満男氏 高橋 弘康氏

JA 全農 A コープ槻木店:菊地 和之氏(店長)

(株)柴田造園:平間 誠貴氏(代表取締役)

(個人) 高橋 俊子氏

○児童の声

- ・お客様が2,200円もお金を出してくれて、自分たちで作ったお米を買ってくれたことが嬉しかったです。
- ・チラシを作ることよりも、お米を販売することよりも、田植えや稲刈りなど、お米の栽培をすることがとても楽しかったです。僕の夢は、歌手になることと、米作りになりました。



- ・お米の販売は、とても緊張しましたが、お客様に声が届くように頑張りました。看板作りもしましたが、作っているときは看板の役割がよく分かりませんでした。実際にお米の販売をしてみて、看板も大切なんだなと感じました。



- ・今回、看板やチラシ作りなど、自分たちで考えたり作ったりしました。自分たちの力で、お米の販売ができたのは、すごく良かったと思います。
- ・お金の管理係で、お客様から預かったお金を管理するのは難しかったけど、ボランティアさんのおかげで上手くできました。よかったです。



- ・回覧用チラシを作りましたが、ボランティアさんに教えていただき、いろいろなことを知ることができました。お米の販売では、思っていた以上に、お客さまとの会話が難しかったですが、最後まで頑張りました。

○活動支援者から

- ・米の袋詰めと販売活動のお手伝いをしました。袋詰め活動では、米を決まった重さに量り、袋に詰める作業をしましたが、子供たちは、慣れない手つきながらも集中して活動に取り組んでいました。販売活動は、とても緊張したようですが、間違いなくできて嬉しそうにしていました。(下町・東婦人会：星 幸美氏)



- ・打合せで、「温かい見守りを」というお話だったので、子供たち中心の活動になるよう心がけ、子供たちの良いところを具体的に褒めてあげるように意識して活動しました。子供たちは、本当によく頑張っていました。

(下町・東婦人会：佐藤 弘子氏)

- ・米の価格設定や回覧用チラシ作成のサポートをさせていただきました。すべて子供たちの力で準備をしてきたからこそ、今日のお米販売の子供たちの笑顔なのだと思います。とても良い顔をしていました。

(柴田町役場農政課 主事 佐藤 竜哉氏)

- ・「出店させてほしい」と子供たちより依頼があり、子供たちと話をし、出店許可証を出させていただきました。初めての試みということでしたが、子供たちはハキハキと頑張っていました。どんな活動が子供たちにとって良い学習になるのか、今後も一緒に考えていければと思います。

(JA 全農 A コープ槻木店 店長 菊地 和之氏)

- ・ここまで、たくさんの活動を積み重ねていくとは思いませんでした。先生方の取り組む姿勢が素晴らしいと思います。子供たちは田植え活動から一生懸命で、最後まで頑張ってくれたこと、米作り農家として大変嬉しく思います。

(上川名地区活性化推進組合 加藤 一郎氏)



○教職員の声

- ・事前準備含め、当日も朝からたくさんのお手伝いをいただき、子供たちも私も安心して活動することができました。準備を重ね、米販売が成功し、子供たちは大きな達成感を得ることができたと思います。ありがとうございました。
- ・打ち合わせ時、学習の展望について、複数提案したことを具体案として資料を作っていただいたこと、渉外関係の調整をいただいたこと、とてもありがたかったです。学校職員だけの力では、諦めてしまう学習活動も、生涯学習課の皆さんのおかげでやってみようと思うことができ実践することができました。ボランティアさんも含め、子供のためにこのメンバーと一緒に活動ができて光栄に思っています。
- ・私たち以上に生涯学習課の皆さんの熱い思いを感じました。正直、こんなことができればいいかなとお願いしましたが、子供たちの成長という点にも力を入れて計画を立ていただき、感謝でいっぱいです。子供たちからは、「多くの人の手がかかわっていることが分かった」という感想もあり、実体験を通した深い学びにつながったことを感じました。ありがとうございました。